

働き方の多様性と、働く人の多様性について のアンケート 集計結果

2023.12.15 公表

働き方の多様性と、働く人の多様性についてのアンケート

実施期間 2023年9月25日～10月15日 実施方法 WEBアンケート 回答人数 1138人

キャリアグループ総合研究所では、当社登録スタッフおよび一般の方（無作為）を対象に、働き方の多様性と、働く人の多様性についてのアンケートを2023年9～10月にWEB形式で実施、1138名から回答を得ました。働き方や、お仕事に対する考えについてまとめています。

CONTENTS

- P2 概況
- P3 副業に対する考え方
- P4 育児休暇取得による問題
- P6 多様な働き方について

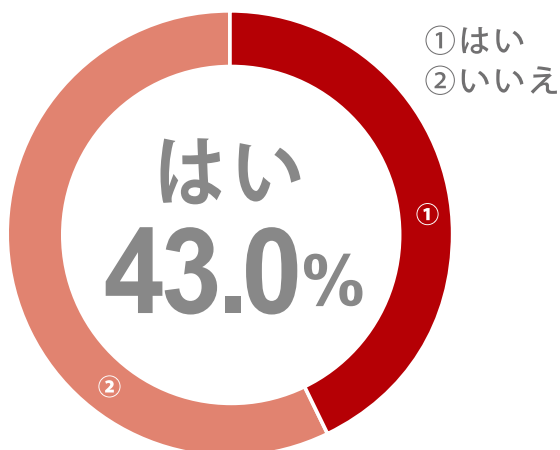
概況

- 副業をしたことがある人は、全体の43.0%。
副業をしない理由は、時間が取れないことが大きな理由。
- 育児休暇取得者は少数。休暇取得後の復帰には、キャリアや収入面などにおける様々な問題や課題が発生。
- ワークライフバランスを重視し、それぞれの状況に合わせた多様な働き方が求められている。

副業をしたことがある人は、全体の43.0%。 副業をしない理由は、時間が取れないことが大きな理由。

副業についての質問を行いました。副業についての質問を行いました。副業をしたことがある人は、全体の43.0%。今回のアンケートでは、他のアンケート結果と比較し、副業をしたことがある人の割合がすこし高い結果となりました。アンケート回答者に派遣スタッフが多く含まれているということを踏まえると、派遣という働き方と副業、に親和性があることを示しているのかもしれませんが、副業を実施する時間は、圧倒的に休日が多く、副業の種類は多岐に渡ります。副業をしない人は、副業のための時間がない、副業以外に時間を使いたいと考えている人が多く、その他にも副業をしない様々な理由が伺えます。

1 あなたは副業（兼業）をしたことがありますか？



2 「はい」とお答えされた方にお聞きます。
副業（兼業）はいつされています（いました）か？

※複数回答



実施している副業は、どんな業務ですか？

目立った回答 PICK UP

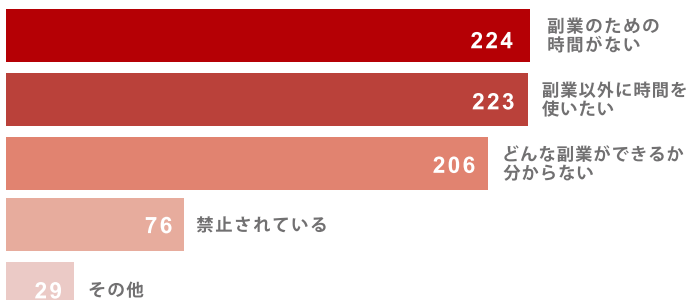
事務	コールセンター 受付	接客	飲食店のホールスタッフ イベントスタッフ
専門職	動画編集 ウェブデザイナー ウェブライター	製造	梱包作業 仕分け作業 オペレーター

その他

試験監督、司会業務、配達員、通信教育の添削、カウンセラー
ヨガインストラクター、書道講師、ハンドメイド雑貨製作など

4 「いいえ」とお答えされた方にお聞きます。
副業（兼業）をしない理由は何ですか？

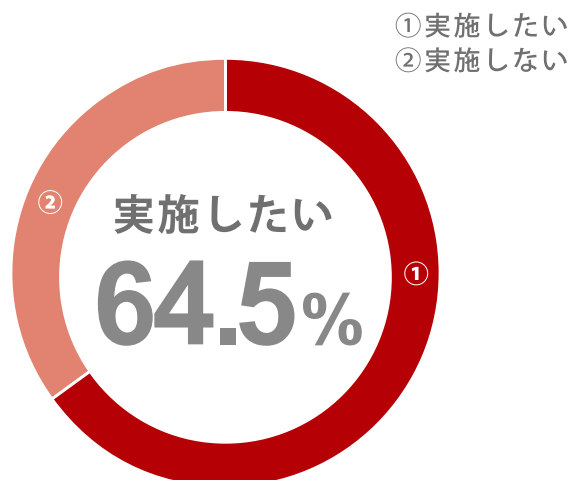
※複数回答



その他回答 PICK UP

- ・体力に自信がなく、本業に支障が出る可能性があるから
- ・副業ができる仕事のスキルがないから
- ・本業に力を注ぎたいから

5 「禁止されている」とお答えされた方にお聞きます。
副業が認められたら実施したいですか？

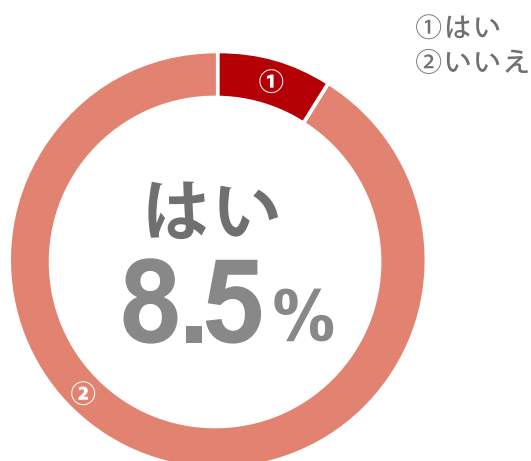


育児休暇取得者は少数。休暇取得後の復帰には、キャリアや収入面などにおける様々な問題や課題が発生。

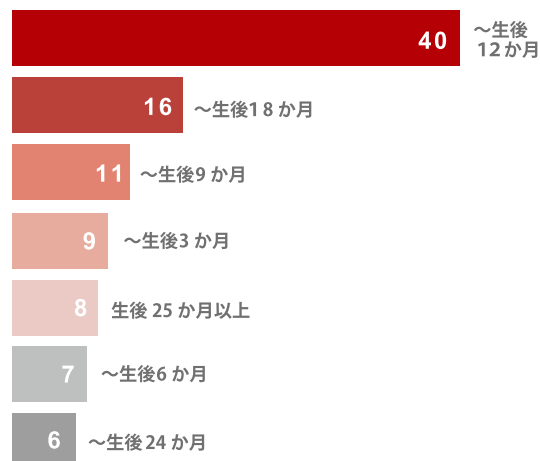
育児休暇を取得した人は、回答者全体の 8.5%と今回のアンケートでは、育児休暇取得の当事者は少ない、という結果になりました。実際に育児休暇を取得された方は復帰後、今まで通りのペースで業務を行うことが難しかったり、体力面、精神面で様々な問題や課題が発生していることがわかります。育児休暇取得の当事者以外も、当事者が抱えるこのような課題を身近なものとして知ることが大切なのかもしれません。

また、男性の育児休暇についても、まだ完全に理解が進んでいるとは言い難い状況がアンケート結果から見えてきました。

6 育児休暇を取得したことはありますか？



7 「はい」とお答えされた方にお聞きます。
育児休暇を取得した期間はどのくらいですか？



8 育児休暇から復帰するにあたり、ハードルだと感じたことについて教えてください。

回答 PICK UP

- ・休暇中に職場のシステムなどの変更があり、研修もなかった為新しいことを覚えながら仕事を進めなければならなかったこと
- ・子どもの体調不良で、頻繁に仕事を休まなければならないこと
- ・育児の為、時短勤務に切り替えたことで収入が減ったこと
- ・キャリアの昇進が遅れること
- ・職場に、子を持つ社員がいなかったため、時短勤務などの理解が得にくかったこと
- ・休暇前に働いていた部署には戻れず、新しい仕事内容を覚えなければならなかったこと
- ・育児と仕事を両立するための体力が足りない
- ・休暇前に培った知識やスキルを元に戻すこと
- ・時短勤務の中で、任された仕事を全うしなければならないこと
- ・保育園へ子どもを迎える時間が決まっていて、思うように残業ができないこと

9 男性の育児休暇取得についてお聞きします。周りの男性で、育児休暇を取得された方はいらっしゃいますか？

758 知り合いに取得した人はいない

189 職場以外の友人や知人が取得した

174 職場の同僚が取得した

37 家族が取得した（回答者自身を含む）

10 男性の育児休暇取得について、社会ではどの程度理解が進んでいると感じますか？

455 理解されつつある

345 どちらとも言えない

309 理解が進んでいない

29 大いに理解されている

11 「理解が進んでいない」とお答えされた方にお聞きします。理解が進んでいないと感じる理由は何ですか？

※複数回答

202 育児休暇を取得した男性が周りにいない

126 育児休暇取得で生じる業務のしわ寄せがある

113 職場で育児休暇取得を認めない雰囲気がある

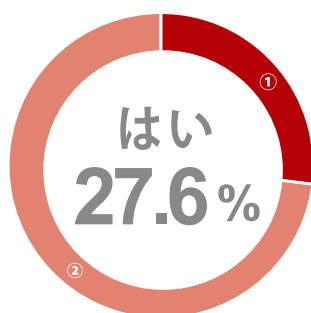
22 育児休暇の取得は今後の評価に影響すると言われた

11 その他

ワークライフバランスを重視し、それぞれの状況に合わせた多様な働き方が求められている。

テレワークの実施状況と、ワークライフバランスの考え方について聞きました。4人に1人以上がテレワークを経験しており、テレワークと出社を組み合わせた働き方が、一定数広がってきている様子が見られます。仕事とプライベートにかけられる理想的な時間配分は5：5と回答した人が一番多く、フレックスタイムや時短勤務など、はたらく時間を自身でコントロールできることが望まれています。

12 テレワーク勤務をしたことがありますか？

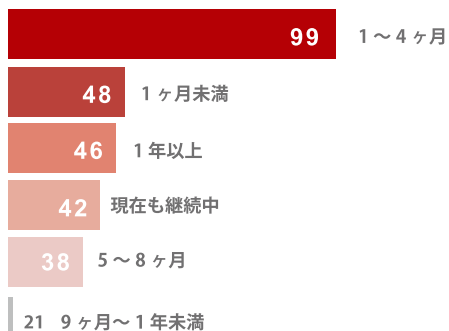


① はい
② いいえ

13 「はい」とお答えされた方にお聞きます。テレワークの頻度はどの程度でしたか？



14 「はい」とお答えされた方にお聞きます。テレワークの期間はどの程度でしたか？



15 「いいえ」とお答えされた方にお聞きます。テレワークが可能な状況があれば、活用したいですか？



16 テレワークのメリット・デメリットをどのようにお考えですか？

回答 PICK UP

メリット

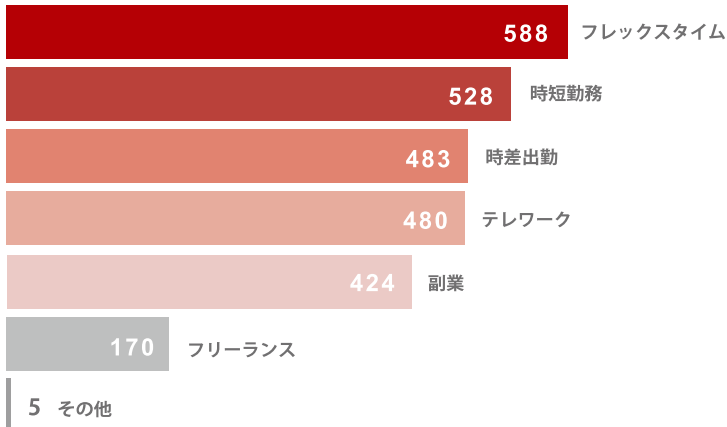
- ・通勤に時間が取られないので、時間を有効活用できる
- ・自身に合った職場環境を整えることができる
- ・育児や介護がしやすい
- ・コロナウイルスなど感染リスクが下がる
- ・化粧や衣服など、「社会人として」と求められるものに時間や費用を使わなくて良い

デメリット

- ・職場の人とのコミュニケーションが取りづらい
- ・緊張感やメリハリがなくなる
- ・自宅内に作業スペースの確保が必要
- ・電気代などの自己負担が増える
- ・必要な資料がオフィスに常にある場合、すぐにそれを確認できない

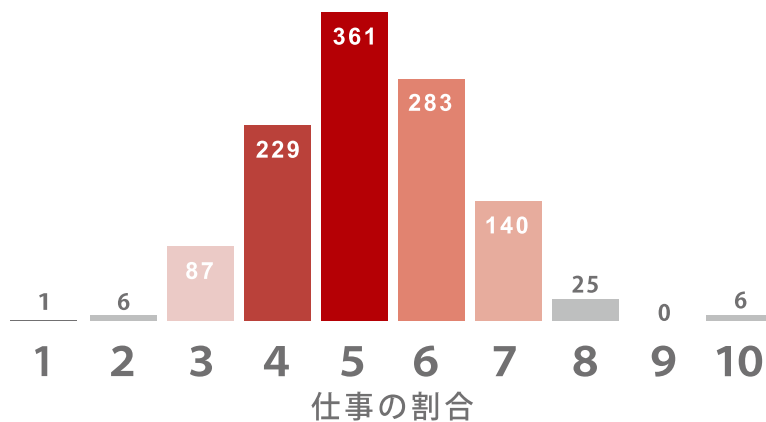
17 多様な働き方を実践する取り組みの中で、あなた自身にとって有効だと思えるものを選択してください。

※複数回答

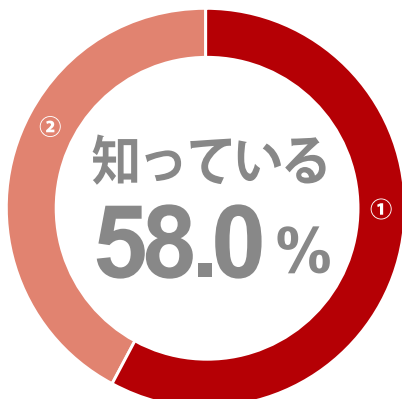


18 ワークライフバランスについてお伺いします。理想的な「仕事」と「プライベート」の時間配分は、どの程度が適正だと思われますか？

※全体を 10 としたときの「仕事」の割合を数字で表してください



19 ワークেশョンという言葉をご存知ですか？



① 知っている
② 知らない

20 「知っている」とお答えされた方にお聞きします。もし活用できるなら、したいと思われますか？





主催 **キャリアグループ総合研究所** careergroup research labo.

〒600-8216 京都府京都市下京区塩小路通烏丸西入東塩小路町 843-2 日本生命京都ヤサカビル 4 階
(株)キャリアパワー本社内
TEL 075-341-2929

本内容を無断で転載、改定することを禁じます。

下記 URL でも公開しております
<https://www.careerpower.co.jp/topics/>

